

広報あらお

12月
「人権を考える月」
* 荒尾市強調月間 *

題字を書きました



八幡小学校4年
林夏緒さん

スポーツが好きで、水泳ではバタフライ、体操では連続逆上がりの練習を頑張っています。普段は、絵を描いたり、友だちとおしゃべりしたりして楽しく過ごしています。
将来は、お母さんみたいな看護師になって、人の役に立ちたいです。

おもな内容

main contents

- 3 Town Topics まちの話
- 6 すくすく子育て
- 8 のびのび健康
- 11 荒尾市民病院からのおしらせ
- 12 市制情報
- 18 暮らしの情報
- 21 試験・募集・イベント
- 24 相談の窓口など
- 26 荒尾総合文化センター情報
- 27 医療カレンダー
- 29 イベントカレンダー
- 30 荒尾市 10大ニュース
- 32 ひとのちから CLOSE UP



広報あらおは、見やすく読み間違えにくいユニバーサルデザインフォントを使用しています。

無我夢中人！

このコーナーでは市内で活動しているサークルやクラブを紹介します。

中学生サッカークラブ 荒尾FC (フットボールクラブ)



▲ 10月10日、優勝報告を市長に行いました。

地域の誇りを胸に、サッカーで荒尾を盛り上げようと全てのウェアに市章を入れてあります。ことし、県U-15サッカー総合選手権大会で初優勝しました。今は県内のトップリーグへの昇格を目指して猛練習中です。

10/15 伝統芸能で七五三をお祝い ～野原八幡宮秋季例大祭 のばらさん～

風流は、野原八幡宮の社殿で怪奇悪魔払いとして始められました。



野原八幡宮で「のばらさん」が行われ、多くの人が参拝に訪れました。本市では、通常より1カ月早い七五三としても親しまれています。のばらさんでは、市無形民俗文化財「節頭行事」と、県の重要無形民俗文化財「風流」が毎年奉納されます。今年も節頭の祝い唄や風流の笛と太鼓の音が秋の空に響き、訪れた人は伝統芸能の共演に足を止めて見入っていました。

一家で訪れた人は「羽織袴を着た息子の成長した姿に感動しました」と、話していました。

10/23～26 日中友好の架け橋へ ～国際教育交流事業～

23日、中国の教職員は市長を表敬訪問しました。



国連大学が主催する国際教育交流事業の一つとして、中国から教職員14人が本市を訪れ、宮崎兄弟の生家や日本刀剣鍛錬所、市内の小・中・支援学校の訪問、市内の一般家庭で食事などをして過ごすホームビジットを体験しました。

中国の教職員は「学校の教育が行き届き、子どもたちもはつらつとしている」と、感想を寄せました。これからも本市は、宮崎兄弟や孫文の友情の歴史を礎に中国との交流を推進していきます。

10/26 読書の秋を満喫 ～図書館まつり 2013 & 子ども読書フェスティバル 2013 in あらお～

本の交換会。交換する本を持っていない人でも本を持って帰れます。



今年で開館40年を迎えた市立図書館と中央公民館で図書館まつりと子ども読書フェスティバルは開催されました。

本の交換会や朗読会、図書館クイズ、人形劇、国立国会図書館・国際子ども図書館館長の坂田和光さんと熊本放送アナウンサー木村和也さんの講演会などが行われ、多くの人が読書の秋を楽しみました。

訪れた人は「本に触れて、ゆっくりと充実した時間が過ごせました」と、話していました。



1 「読書がもたらしてくれるもの」という演題で行われた坂田さんの講演。2 27日、木村さんは「再起可能を著して想う」という演題でユーモアを交えて講演しました。3 子どもたちに大人気の「水ヨーヨー釣り」。4 朗読サークルあらおによる「心に響く朗読鑑賞会」。5 正解者にはプレゼントも！「図書館クイズ」。